

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談

2. 日時：令和3年4月21日（水）9時00分～10時10分

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永企画調査官、佐藤管理官補佐、（以下、テレビ会議システムによる参加）

平山技術参与

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プール燃料取り出しプログラム部

担当者 1名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一廃炉推進カンパニー 燃料デブリ取り出しプログラム部

担当者 1名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一廃炉推進カンパニー 2号燃料取扱設備PJグループ

担当者 4名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一廃炉推進カンパニー 放射線防護グループ

担当者 2名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

○4月14日に東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）及び原子力規制庁が共同実施した福島第一原子力発電所2号機原子炉建屋5階オペフロ内の調査について、測定値の扱いの考え方等に関する確認が東京電力から原子力規制庁になされた。

○これに対して、原子力規制庁は、調査により得られた測定値はある程度の幅をもっているものであること、評価に用いることができない測定値もあることなどを説明した。

○また、原子力規制庁は、調査により得られた測定値に基づく評価について、測定箇所と評価箇所の距離等、評価に用いるデータを精査中であることを説明した。

6. 資料

なし

以上